

<<< スイッチ >>>

モナークはトゥルーバイパス方式のスイッチを採用しています。

<<< 電源 >>>

- ・消費電流: 3mA
- ・モナークは9Vから18V、ACアダプターで2.1mmのセンターマイナスのアダプターで使用出来ます。高い電圧では高いヘッドルーム得る事が可能になり、さらに太く締まった音色でゲインのレンジも広がります。をデジチェーンやトランス方式でないパワーアダプター等の使用ではノイズが乗る事が有りますので当社では推奨しておりません。また18V以上出力する電源は使用しないでください!



http://jp.yamaha.com/support/other_brands
©2018 EarthQuaker Devices LLC

Monarch



説明書

このたびは当社、アースクエイカー デバイセスのモナーク・オーバードライブを購入して頂きありがとうございます!ご使用の際にこの説明書を読んで頂けると音決めの際のノブのセッティング等、素早く対応出来ると思いますので是非お読みください。

モナークはオールディスクリット、FET回路採用のオーバードライブです。本体と同じ色の“あの”アンプのインプットステージを再現したデザインになっています。高いゲインでもコンプ感の無い自然な歪みを得られます。TrebleとBassは各帯域をブーストさせる役割を果たし、通常の歪み系エフェクターのEQで見られるノブを絞るとEQがカットさせる物と違い、EQブースターとして機能します。このEQは回路上プリアンプ部に組み込まれており、歪みやその感触、アンプの出音全体の音作りに大きな役割を果たします。EQの設定しだいでどんな歪みの量の設定でも、大きな低音と弾ける様な高音を得る事が出来るでしょう。

<<< コントロール >>>



まずは**Treble(1)**、**Bass(2)**、**Gain(3)**を12時の方向、**Level(4)**は9時方向(入力された音量と同等の出力)から始めます。**Treble**と**Bass**をご使用のアンプとの相性に合わせるか、好きな分だけブーストさせます。高いゲインの設定の際に**Bass**を絞るとタイトな歪みに。逆にbassを上げていくと暖かい音色に変化します。色々なEQのコンビネーションを試してみましょう。